

## 「日本介護福祉士会創立 30 周年に寄せて」

全国福祉高等学校長会 理事長

高橋 秀親



公益社団法人日本介護福祉士会がこのたび創立 30 周年を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。

日本の人口推移は、戦後の社会の発展とともに高齢化率が進展し、1970 年から 1994 年までの 24 年間で、高齢化社会の基準である 14%まで急速に歩を進めました。まさに、このような社会変化の節目の年に貴会が創立され、及川ゆりこ会長はじめ、これまでの役員や会員の皆様の 30 年間のご尽力によって、介護福祉士の社会的地位を守られ続けてきたこと、衷心より感謝申し上げます。

さて、先述した通り日本における高齢化率の推移は、現在駆け足どころか全力疾走で、その割合を増加させております。実際、高齢化社会から超高齢社会に至るまでの期間は、1994 年から 2007 年のたった 13 年間という短い期間でした。さらに、2070 年には総人口が 9000 万人を割り込み、高齢化率は 39%まの水準になるとされてもいます。

このように、介護という仕事が国内でこれまで以上に重要性や有用性を高めることが想定できるなか、新しい科学技術や外国人労働者の導入推進など、今後の介護の世界は大きな変革を余儀なくされるでしょう。このようなか最も重要なことは、介護福祉士の職業倫理や資質向上のための、貴会の各種活動に他ならないと確信しております。

最後となりますが、貴会のますますの繁栄を祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。